

丹後市民局

ルックルック！

NEWS
R5.1月号



「写真提供：舞鶴海上保安部」

「経ヶ岬灯台のライトアップ」

経ヶ岬灯台が初めて点灯した日は明治31年（1898年）12月25日。今日まで1世紀以上に渡り日本海を行き交う船舶の安全を守り続けています。令和4年12月12日には国が指定する重要文化財に指定されました。初点灯から124年を記念し、12月21日（水）に海上保安庁と経ヶ岬灯台保存会が協力し、経ヶ岬灯台のライトアップを実施しました。白亜の灯台と夜のしじまのコントラストが幻想的な雰囲気を演出していました。

丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango  元気 news

丹後庁舎灯台モニュメントのライトアップ



令和4年12月29日から令和5年1月3日までの6日間、午後5時から午後9時まで丹後庁舎灯台モニュメントをライトアップしました。

平成7年1月4日より現在の庁舎に移り、28年が立ちます。建物の外観はオイスターグレー（牡蠣の白身色）で、正面玄関の上に経ヶ岬灯台をシンボルとして模造（実物の約60%に縮小）し、建物全体を巻き貝に造形化した海の町にふさわしい建物となっています。これからも丹後町のランドマークとして輝き続けます。

丹後市民局職員が丹後町を応援する人や魅力的な場所を紹介するコーナー

丹後町な場所

「間人墓地公園」



間人墓地公園からは、間人の街並みと海を見渡すことができます。公園の最上部には間人の農家に生まれ、明治期における関西財界の重鎮として知られる松本重太郎翁の顕彰碑があります。

松本重太郎翁の生家に近かったため、丹後町の間人墓地公園内に平成27年に建てられました。

掲載団体や話題、表紙の写真を大募集！

スポーツ、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。また、表紙の写真も募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市長公室丹後市民局（Tel.0772-69-0714）

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。



←丹後市民局ルックルックNEWSの
バックナンバーはこちら

Tango 地域 news

「京都府警察音楽隊演奏会」の開催



駐在夫人フラッグ隊「いかりんぐ」



京都府警察音楽隊



来場者を代表し音楽隊を指揮



京都府警察カラーガード隊

12月10日（土）、宇川連合区長会と下宇川地区公民館の共催により、「京都府警察音楽隊演奏会」が宇川小学校体育館を会場に開催され、地元住民など約120人が迫力ある生演奏を楽しみました。

京都府警察音楽隊は、毎月開催している「平安ふれあいコンサート」での演奏を始め、交通安全運動等での支援演奏、青少年の健全育成を目的とした小、中学校での演奏会など「音楽パトロール」を通じて、府民と警察を結ぶ音楽の架け橋として活動しています。京都府警察カラーガード隊は、ショートフラッグなどを使用した華麗な演技で、警察音楽隊とともに活動を行っています。

「宇川加工所」

令和4年度ふるさとづくり大賞・団体表彰（総務大臣表彰）を受賞



移動販売の誘致



「宇川金曜市」への出品

ふるさとづくり大賞は、「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体や個人を表彰するもので、他の規範となる取り組みや活動の独自性を審査し、総務大臣が受賞者を選定する名誉ある賞です。

宇川加工所は、平成31年1月20日に地域唯一のスーパーが撤退したことを受け、宇川地域へ移動販売を誘致したり、地域が運営する「宇川金曜市」へ地元食材を使った総菜を提供するなど買い物支援の取り組みが評価され、ふるさとづくり大賞・団体表彰（総務大臣表彰）を受賞しました。宇川加工所は平成29年に京都府知事表彰（農山漁村の活性化部門）を受賞しており、それに次ぐ快挙となりました。

宇川加工所の山口洋子代表から「10年前に地元の女性たちを中心に加工所を設立し、買い物支援のために移動販売を誘致するなど、地域を元気にする活動に取り組んでき

ます。

演奏会には京丹後警察管内の駐在夫人で組織されたフラッグ隊「いかりんぐ」も参加し、警察音楽隊の演奏に合わせ、一糸乱れぬ演技を披露しました。

来場者の中から2名の指揮者が指名されるサブライズ演出もあり、気まぐれなリズムで音楽隊の演奏が乱れる場面も。ボリスまろんは終始にこやかな笑顔で演奏を応援していました。

当演奏会は交通安全府民運動期間の最終日に、宇川地域の交通安全の意識づくりを目的に開催されたもので、会場の外には交通安全啓発ブースが併設されました。視界が湾曲して見える特殊なゴーグルを使用し、酔っ払い状態を疑似体験することで飲酒運転の危険性を認識するコーナーや反射板を使用したストラップの配布を行い、交通安全の啓発を行いました。



ボリスまろんがお出迎え



交通安全啓発ブースを併設

ました。この度は、京都府最北端の京丹後市丹後町にある宇川加工所を選んで頂き、大変うれしく、光栄に思います。」と喜びのコメントをいただきました。

ただ、「今は活動を継続するため「若い力」を求めています。」とのことで、後継者育成が今後の課題のようです。

区長と農事の座談会

「豊栄地域をなんとかしようや！」



区長と農事の農業座談会

1月23日（月）、豊栄まちづくり協議会主催で豊栄地域の農業の未来を考える座談会が旧豊栄保育所で開催されました。京都府農業会議から石嶋現地推進役を講師に招き、他地域で実施したワークショップや意向調査の結果を参考に、豊栄地域の区長や農業者、若手農業者と意見交換を行いました。

地域共通の課題として、サルやシカによ

小正月の行事「どんど焼き」



高く燃え上がる炎を見上げる豊栄地域の住民

1月15日（日）、豊栄まちづくり協議会主催で小正月（こしよがつ）の行事「どんど焼き」が開催されました。

「小正月」とは、元旦を中心とした正月行事「大正月（おおしよがつ）」に対し、1月15日に行われる行事のことで、地域によって異なりますが、小豆粥（十五日粥）や、鏡開きの餅を入れたぜんざいを食べる習慣があります。「どんど焼き」も小正月に行われる行事の一つで、地域によっては「左義長（さぎちよう）」とも呼ばれています。

当日は約40名が参加し、しめ縄や松飾を燃やした煙とともに年神様を見送り、五穀豊穡や家内安全、無病息災を願いました。

る獣害や水路、管理道など農業施設の維持管理が必要であるが、対策に取り組むための担い手不足が課題となっている現状を確認しました。

農村地域における担い手不足は全国的な課題であり、集落機能の弱体化が懸念されることから、集落全体の問題として考える体制づくりが必要となります。豊栄地域まちづくり協議会では、農業もまちづくりの大切な一要素として考え、話し合いを続けていきます。

水道管の凍結にご注意を！



冬季は水道管が凍結し、破損することがあります。次のことに注意しましょう。

・水道管が露出している場合は、保温材で覆うなどの対策を行ってください。

・水道管破損による漏水がないか、月に一度は水道メーターを確認しましょう。

※積雪時は水道メーターボックス付近を除雪するなど、水道メーターの検針にご協力願います。

【問合せ】京丹後市上下水道お客様センター（電話…69・0540）

Tango 地域 news